

日本セキュリティ・マネジメント学会 第32回全国大会のご案内

統一テーマ

「ERM（戦略とパフォーマンスとの統合）とセキュリティ・マネジメント」

基調講演： 神林 比洋雄 氏 （日本内部統制研究学会会長・プロティビティ LLC 会長）

「改訂 COSO・ERM フレームワークの特徴～我が国企業経営への活用ポイント」

特別講演： 奥山 泰全 氏 （日本仮想事業者協会会長・株式会社マネーパートナーズ
代表取締役）

「仮想通貨とは何か、その必要性。リスクとマネジメントについて」

日 時 2018年6月16日（土） 9時45分～19時30分
会 場 日本大学商学部
（東京都世田谷区砧5-2-1）

主 催 日本セキュリティ・マネジメント学会

後 援

情報ネットワーク法学会、システム監査学会（JSSA）、
アイエスシー・スクエア（ISC）²、
特定非営利活動法人日本システム監査人協会（SAAJ）、
特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会（JASA）、
特定非営利活動法人ITコーディネータ協会（ITCA）、
情報システムコントロール協会（ISACA）東京支部・大阪支部・名古屋支部
・福岡支部、
日本ITガバナンス協会（ITGI Japan）、
特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）、
日本内部監査協会（IIAJ）、
一般社団法人日本クラウドセキュリティアライアンス（CSA ジャパン）、
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）、
一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会（JSSEC）、
一般社団法人東京都中小企業診断士協会（Tokyo-SMECA）、
（順不同、一部予定）



日本セキュリティ・マネジメント学会
(Japan Society of Security Management)

JSSM 第 32 回全国大会開催にあたって

大会実行委員長 岡田 太

2005 年 6 月日本大学商学部で JSSM 第 19 回全国大会（統一テーマ「リスク社会における危機管理とセキュリティ」）を開催して以来、再び開催する機会に恵まれましたことに厚くお礼を申し上げます。

今回の統一テーマは、「ERM（戦略とパフォーマンスとの統合）とセキュリティ・マネジメント」です。21 世紀のリスクマネジメントともいえるべき ERM は進化と深化を遂げ、現在新たな局面を迎えつつあります。そこで、日本内部統制研究会会長の神林比洋様を招待し、「改訂 COSO・ERM フレームワークの特徴～我が国企業経営への活用ポイント」と題して基調講演をお願いいたしました。また、特別講演では、仮想通貨をめぐる最新事情について、日本仮想通貨事業者協会会長の奥山泰全様をお迎えし、「仮想通貨とは何か、その必要性。リスクとマネジメントについて」をテーマに語っていただきます。

研究発表につきましては、研究会による発表を軸に、学生セッションや自由論題枠を設定し、全体で 19 件の発表が予定されています。これらの学際的・業際的なプログラムは、本学会の特長である「法・経営・技術・倫理の融合する情報セキュリティ総合科学の創造」のもとに作成されました。ご報告される会員各位にお礼を申し上げますとともに、皆様方の質疑、討論への積極的なご参加をお願いいたします。

「巨人の肩の上に立つ」（アイザック・ニュートン）という言葉があります。創立 32 年目を迎えた本学会はまさに、学会を支えてこられた多くの先人のさまざまな努力や研究、業績によって成長してまいりました。その積み重ねのうえに開催される第 32 回全国大会が新たな学術的地平を拓く大会となることを願っております。多くの会員・関係者のご参加を心よりお待ち申し上げます。

最後に、本大会は例年と比べて短期間のうちに準備しなければならない状況でしたが、大会プログラムの作成をはじめ、報告者の募集・選定、広告・後援の依頼等につきまして、大会実行委員会委員、各研究会の責任者および学会事務局の皆様のご協力とご助力のおかげをもちまして、開催案内に至りました。この場を借りて厚くお礼を申し上げます。引き続き学会開催に向けてサポートを賜りますと幸いです。

●Web サイト：http://www.jssm.net/wp/?page_id=3024

●参加費

事前申込・振込 JSSM 会員(5,000 円)、非会員(8,000 円)、

当日申込・支払 JSSM 会員(6,000 円)、非会員(9,000 円)

懇親会：事前申込・振込(5,000 円)、当日申込・支払(6,000 円)

※ 非会員の方でも、この機会にぜひご入会ください。事前申込と同時にご入会いただいた方、当日申込の際に会場でご入会いただいた方は、上記の JSSM 会員の事前申込/当日申込とそれぞれ同額になります。入会方法等は次の資料をご参照ください。<http://www.jssm.net/jssm/jssm03.htm>

※ ご送金いただいた参加費・懇親会費は、理由の如何を問わず返却いたしません。大会ご欠席の場合には、後日「発表要旨」を、「連絡先御住所」宛に、1 部お送りいたします。

●参加申込の方法

(1) 必要事項をご記入のうえ、電子メール、FAX、または郵便で下記の事務局までご連絡ください。

メール：jssm32confp@jssm.net FAX：03-3371-5185

郵便：〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 バラードハイム 703

日本セキュリティ・マネジメント学会 第 32 回全国大会実行委員会事務局

(2) 必要事項は次のとおりです。

・申込区分（JSSM 会員、非会員）、懇親会の出欠

・参加者のお名前、所属機関名、連絡先御住所・電話番号、メールアドレス

・後援団体のうち、参加団体または受講証明提出予定先の略称（IIAJ、ISACA、ISC2、ITCA、JASA 等）

※ 2 名以上の参加費を一括送金される場合は、必ず参加者全員のお名前を含む、必要事項をご記入ください。

(3) (1)(2)のご連絡のうえ、参加費・懇親会費を 6 月 11 日（月）までにお早めにお振込みください。

お振込みをもって参加申込とさせていただきます。6 月 12 日以後は、当日支払(申込み)扱いとなります。

・郵便振替用紙がお手許にない場合には下記口座へお振込みください。

口座番号：00160-1-262809 加入者名：日本セキュリティ・マネジメント学会

・銀行振込の場合には、下記口座へお振込みください。

口座番号：三井住友銀行神田支店 普通預金 2403456 口座名：日本セキュリティ・マネジメント学会

以上

大会実行委員会

委員長	岡田 太	(日本大学)
プログラム委員長	藤田 亮	(中央大学研究開発機構)
学生セッション	藤川 真樹	(工学院大学)

委員 (五十音順)

石田 茂	(情報セキュリティ大学院大学)	力 利則	(未来工学研究所)
大内 功	(グリーン&セーフティ鎌倉)	千葉 寛之	(日立製作所)
大木 榮二郎	(工学院大学)	長尾 慎一郎	(JSSM 監事)
甲斐 賢	(日立製作所)	橋本 純生	(JSSM 先端技術・情報犯罪とセキュリティ研究会)
川口 元	(キヤノンマーケティングジャパン)	藤本 正代	(富士ゼロックス)
橘高 弘武	(JOA-HD)	間形 文彦	(日本電信電話)
小屋 晋吾	(豆蔵ホールディングス)	松浦 幹太	(東京大学)
税所 哲郎	(国士舘大学)	三品 利郎	(JSSM コーポレート・ガバナンス研究会)
椎原 正次	(大阪工業大学)	村田 一	(ジャステック)
清水 恵子	(清水公認会計士事務所)	今市 紳一	(JSSM 事務局)
高橋 正和	(Preferred Networks)		

会場へのご案内

日本大学商学部

- 小田急線「祖師ヶ谷大蔵駅」下車改札左折、徒歩 13 分 ※3 号館 2 階講堂前で受付を行います。



<http://www.bus.nihon-u.ac.jp/access.html>, <http://www.bus.nihon-u.ac.jp/campus/map/index.html> より転載

日本セキュリティ・マネジメント学会 第32回全国大会プログラム
<統一テーマ>「ERM(戦略とパフォーマンスとの統合)とセキュリティ・マネジメント」

※310分(最大)の継続専門教育(CPE)受講証明書を発行します。

★午前の部

9:00～	受付 (3号館2階講堂前)		
9:45～9:50	開催挨拶 (3号館2階講堂) 岡田 太 大会実行委員長		
9:50～10:00	会長挨拶 (3号館2階講堂) 原田 要之助 会長		
10:00～10:50	特別講演 (3号館2階講堂) 日本仮想事業者協会会長・株式会社マネーパートナーズ代表取締役 奥山 泰全氏 「仮想通貨とは何か、その必要性。リスクとマネジメントについて」		
10:50～11:00	休憩(10分)		
11:00～11:50	基調講演 (3号館2階講堂) 日本内部統制研究会会長・プロテビティLLC会長 神林 比洋雄氏 「改訂 COSO・ERM フレームワークの特徴～我が国企業経営への活用ポイント」		
11:50～13:00	休憩(昼食)	12:00～12:50	理事会 (本館3階31会議室)

★午後の部

13:00～13:50	2018年度 会員総会 (3号館2階講堂)		
13:50～14:00	休憩(10分)		
会場	A(2号館2階2201教室)	B(2号館2階2202教室)	C(2号館2階2203教室)
	環境マネジメント・コーポレート・ガバナンス 司会: 岡田政紀	情報セキュリティ会計 司会: 清水恵子	先端技術 司会: 齋藤忠和
14:00～14:35	事故・トラブル、不祥事はなぜ防げないのか -リスクセンスの視点から-	経営者にとってのサイバーセキュリティ再考	積極的なセキュリティを普及促進させるために明治維新のような大きな改革が必要
	大内功(グリーン&セーフティ鎌倉)	大木栄二郎(工学院大学)	ディバオロ・ロベルト(アクロセック)
14:40～15:15	新COSO-ERM(戦略とパフォーマンスの統合)の重要ポイントと時事問題への適用事例の紹介	ガバナンスの視点によるシステム・シンキングを用いたサイバーセキュリティリスク管理	セキュリティマネジメントのコンテキスト より深い理解へのMELT-UP 活動 -現代の課題と啓蒙-
	村田一、三品利郎(JSSM・コーポレート・ガバナンス研究会)	菊地正人(情報セキュリティ大学院大学)	山澤昌夫(中央大学研究開発機構)
15:15～15:25	休憩(10分)		
会場	A(2号館2階2201教室)	B(2号館2階2202教室)	C(2号館2階2203教室)
	学生セッション 司会: 藤川真樹	IT統制 司会: 澤田栄浩	関西支部 司会: 椎原正次
15:25～16:00	15:25～15:50 サイバーインシデント時における意思決定に資する評価指標について 高田英通(情報セキュリティ大学院大学)	IT統制における暗号危殆化リスクに関する考察 藤田亮(中央大学研究開発機構)	産業機械制御におけるセキュリティ設計の実践 竹上端一(DCE)
	15:50～16:15 多変量解析によるセキュリティ・インシデント予測モデルの提案 神橋基博(情報セキュリティ大学院大学)	量子コンピュータによるPKI危殆化とその対策に関する考察	個人情報の不適正な流通の検知と執行強化による消費者保護の提案
16:05～16:40	16:15～16:40 誘発されたサイバー攻撃によるリスクの指標 松井康宏(電気通信大学)	伊藤忠彦(セコムIS研究所)	金子啓子(大阪経済大学)
16:40～16:50	休憩(10分)		
会場	A(2号館2階2201教室)	B(2号館2階2202教室)	C(2号館2階2203教室)
	自由論題 司会: 甲斐賢	ITリスク学 司会: 相羽律子	個人情報の保護・セキュリティ法と経営 司会: 力利則
16:50～17:25	公開WebサイトのBCP/BCMを考慮したセキュリティ対策 藤井みゆき(情報セキュリティ大学院大学)	デジタル遺品対策支援ツールに関する考察 佐々木良一、脇田誠梧(東京電機大学)	認定個人情報保護団体における匿名加工情報の利活用に係る取組み実態調査報告 長尾 慎一郎、石田 茂(日本セキュリティ監査協会 パーソナルデータ監査WG)
17:30～18:05	デジタル・アイデンティティの危殆化に抗う「デジタル寺院」構想 角田篤泰(中央大学研究開発機構)	ITリスク学の人財育成への適用 千葉寛之(日立製作所)	匿名加工情報の簡易リスク評価手法の提案 石田 茂(情報セキュリティ大学院大学)
18:05～18:15	休憩(10分)		
18:15～19:30	懇親会 (3号館1階食堂アゼリア)		